

築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議（築城中学校区部会）会議録

開催日時	令和5年12月18日（月）18:00～20:00	開催場所	築上町役場 本庁 会議室3-1、3-2、3-3
出席者	[委員] 16名（欠席3名） [事務局] 7名 [傍聴者] 2名		
学校教育係長	1.開会 それでは、ただいまから築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議 築城中学校区部会を開会いたします。本日の進行を務めさせていただきます、築上町教育委員会 学校教育課 学校教育係長の岡部と申します。それでは、次第に沿って進行させていただきます。		
学校教育係長	2. 教育長あいさつ 次第2 教育長あいさつでございます。築上町教育委員会 教育長 久保 ひろみから皆さまにご挨拶を申し上げます。 [教育長あいさつ（略）]		
学校教育係長	それでは、次第3に移る前に、次第3、次第4の進行役として座長の指名を行いたいと思います。築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議開催要綱第6条第2項の規定に基づき、中村 信雄委員を座長に指名いたします。中村委員、よろしく申し上げます。		
座長	3. 「第1回築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議」について ただいま、座長に指名された中村です。よろしくお願ひいたします。 それでは、次第3 「第1回築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議」について、学校教育課から説明をお願いします。		
学校教育課長	学校教育課の鍛冶と申します。第1回築上町立小中学校適正配置基本計画検討会議についてということで、先日、委員の皆様にご出席を頂き、いろいろなご意見を頂きました。会議録については皆様に確認を頂いた後、ホームページに掲載する予定になってございます。 それから全体会議当日は、2件ほど持ち帰りということで、回答を保留させて頂いていた件がございます。まず1点目が、各保育園の保護者代表を委員に入れてはどうかというご意見でございました。持ち帰って検討いたしました。現在、未就学児の関係ということで、町の保育連盟に依頼させて頂き、園代表者として2名、保護者代表者として2名の計4名の方を選出頂いておりますので、事務局としましては、選出頂いた4名の委員さんからご意見を頂きたいと考えているところでございます。 2点目が、本検討会議に教育委員会の会議議事録を資料として提出してほしいというご意見でございました。こちらにつきましては、11月30日開催の教育委員会11月定例会議で、教育委員の方にご意見を頂いたところでございます。これまで教育委員会の会議議事録の公開については、教育委員会の定例会議において慎重に審議してまいりまして、その結果、令和4年10月定例会議以降の会議録を公開するということが決定されて		

おり、令和4年9月定例会議までは会議結果として会議概要を公開しております。結論としまして、公開していない(令和4年9月定例会議までの)教育委員会議事録を会議資料として提出(公開)をするということについては、控えさせて頂くということになりました。また、町長との意見交換の場である総合教育会議については、会議終了後、議事録を作成し、公開しているところでございます。本基本計画については、これまでの教育委員会会議での議論や総合教育会議での意見を踏まえた上で昨年10月に策定したということで、計画策定の背景や経緯、教育委員会の考え方等については、全体会議の中でもご説明させて頂いたと思っておりますので、ご理解頂きたいと思っております

4. 意見交換

座長

それでは、意見交換に移りたいと思っております。12月10日に上城井小学校区と下城井小学校区で地域とPTAの方々が参加された説明会が行われたとのこと。納得できなかったとか、理解できたとか、参加された皆さんからご意見等を頂きたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

委員 A

納得はしていません。私は、何も(会議議事録を)全部出してほしいと言ったんじゃないんです。前回も言いましたが、総合教育会議の議事録だけでは読んで分からないところがあって、公開された教育委員会の議事録を読んで、この発言があったから、こういうことが決まったんだというのが分かったからです。令和2年の新しい時代に向けた築上町小中学校在り方が出る、そこまでいいんです。それ以前のことを言っているんじゃないんです。子どもたちの将来を左右する、こんな大事なことがはっきりこういう流れで出てきたのだからというのが分からないから、それを分かるようにしたいから、それまでの議事録を出してほしいと言っただけのことなんです。それを教育委員会のほうでもう決まりましたから、あとは開示請求してください。開示請求しなければいけないことなのかと、一町民として、そういうものは公表して頂きたいなと思っております。

私、この前の第1回会議のときに、意見はまだほとんど出していません。要綱について質問したぐらいです。座長さんについても、全体会議の座長さんが今日も座長さんをするとは思ってなかったんです。築城中学校区部会ですから、築城中学校区の方、PTAの方がされるのかなと思っていたところです。

前回の会議録を読みました。どなたが言われたのか覚えていないんですが、読んでいて、私の質問事項は、その方にとっては、後退するような質問をしているんだなと思いました。それは何度も言いますが、椎田中学校区はもう建設するということが決まっているんですから、それで進めてもらって何ら問題ありませんが、築城中学校区と椎田中学校区ではスタートが違うということで質問をしているわけです。要綱について質問したのは、この要綱に基づいて話合いが進んでいるからなんです。この要綱には、教育長さんが全体会議に報告されるというようなことで載っています。そういうようなことでいいのかなと思っております。皆さんどのように思われているか分かりませんが、私はそういうようなところについても疑問があるから質問したんです。だから、納得はしていません。

座長

椎田中学校区と築城中学校区では、理解の仕方が大分違うと思っております。それから座長ですけど、自治会長会ということで引き受けていますので、どうぞお願いいたします。

委員 A

先ほど、園の代表が2名、保護者の代表が2名おられるから、その方が意見をということだったんですが、園の代表の委員さんが、各園の保護者の意見を取りまとめたりするのは不可能じゃないかなと思うんです。下城井小学校区の説明会も、園の方の参加はそんなになかったのではないかと思います。下城井小学校に兄弟姉妹関係がある保護者の方は、説明会に行ってみようかなと思われるでしょうが。教育委員会が各園の保護者にアンケートを取りましたが、私がアンケートを取った感じでは、ほとんど内容は分かっておられません。分かっておられない状態で教育委員会のアンケートに答えたんだと思います。だから保護者の声をもう1回聞くなりすべきじゃないかなと思います。そうじゃないと、保育園とか幼稚園の保護者の方はまだ不安とかいろいろ持っていますから、そういう声をぜひ聞くべきじゃないかなと思います。

学校教育課長

委員 A さんがアンケートを取られた結果、適正配置基本計画の内容があまり把握できていないという結果だったということですね。

この場でどうするという事は言えませんが、そういう意見があったということで検討させていただきます。

委員 A

第一青蓮保育園、第二青蓮保育園、光耀保育園にアンケートをお願いして、それは教育長さんにも渡したし、教育委員の方にも渡しております。それぞれ読まれたんじゃないかなと思います。明日開かれる教育委員会の定例会でどういうふうにしていくのか、是非話し合ってもらいたいかなと思います。

委員 B

12月10日の説明会では、ご高齢の方から未就学、若い方まで集まって話をさせていただきましたが、時間が足りなかったのも、質問事項全部に答えきれない部分がありました。皆さんに周知したいので、改めて回答をお願い致します。

意見として、寒田小学校が統廃合したときに避難所になるとのことだったのが、山が横にあるということで避難所にできなくなって、崩す予定なのが崩すのもいつかは分からなくて、もう荒れた状態になっています。正直、あそこを通るときに草が1メートル以上になっていて、管理しないと荒れた状況になってくのではないかなという感じがしました。そして、全然知らなかったことなんですけど、寒田小学校に被爆の木を植えているんですかね。やっぱり住民の方に分かるようにして残していきたいなと。上城井小学校にも慰霊碑があって、夏に学校のみんなでお参りに行ってたんです。

あと、上城井小学校は、田舎のいい郷土の地域もあるので、特任校にできないのかなという意見もありました。

学校教育課長

12月10日の説明会では事前にもいろいろご質問を頂いておりましたが、時間の関係で全部回答ができていません。当日お答えできなかったものについては教育委員会から文書で回答をさせていただきますと思っているところです。

それから、被爆の木というのはキョウチクトウかと思いますが。広島の影響で、各地に植えているところがあると聞いたことがありますので、寒田小学校にもそういうことで植えられているんじゃないかなと思います。

生涯学習課長	生涯学習課の尾座本です。寒田小学校の管理につきましては山村自然学校ということで、施設は急傾斜地で使えていないということですが、校庭につきましては、地元の方も使いたいという意向もあって、管理としては草刈りを年数回ですけれども行っているという状況になっています。
委員 C	議論の内容がちょっとよく分からないので聞きたいんだけど、12月10日に上城井小学校区、下城井小学校区で集まって議論をしたという中身が我々の手元にないので、どういう意見が出て、どういう回答したかというのが出ますか。上城井、下城井の話ばかりで、我々全然入れない。
座長	私もその内容は全然分かってないんですけど、だいぶ意見が出たという話を聞いたので、先にこちらのほうを聞いて、その後、全体でやりますのでお願いします。
委員 D	下城井小学校区の説明会は適正配置基本計画説明会に参加して頂いた保護者の方に来て頂きました。時間も押していましたし、全てお答えできているわけではありません。説明会の前に教育委員会のほうに質問や意見を文書で提出しているんですが、改めて回答を頂きたいなというところで終わっております。
委員 E	上城井小学校区の説明会は全体的にまだ分からないことが多いという意見が多かったのと、時間が足りないという印象を受けましたので、第2回目のあり方についても考えていかなきゃいけないなと思っております。
座長	どうも皆さん、理解していないというか、納得していないというか、そういう状況かなと思うんですけども、学校教育課から何かありますか。
学校教育課長	学校教育課としては、これまでいろんな機会を設けて、説明させて頂いたところでございます。ご発言を聞くと、十分理解できていないということでございますが、例えば、上城井小学校であれば当日、上城井小学校を存続させてほしいというようなご意見を頂いたと思っているのですが、その辺のところはどうですか。
委員 E	<p>学校統廃合の対象となるお子さんの保護者の方からは不安の声、お子さんをあえて上城井小学校で育てたいと思われている保護者の方については、上城井小学校だからこそ、我が子は通っているんだという思いをよく話してくださるんです。地域の方からも上城井小学校を残すべきだという声が出たかと思うんですけど、それに関しては、上城井地区を愛している、大事に思っているからこそ出ている言葉で、現実的なのところもあると思うけれど、地域を大事にしないと、これからこの地域は廃れていだけじゃないかという不安。やっぱりそれを持たれている方がたくさんいらっしゃると思います。</p> <p>仕方ないのかなという思いを持っている方もいらっしゃいますけど、やっぱり強く思いを持たれている方の思いは強いとは思っています。残して頂けるのであればやっぱり残して頂いたほうがとは思っています。</p>
学校教育課長	下城井小学校区も在籍している児童の保護者の方から、卒業までは学校を残してほしい

いとか、そういうお声を頂いたと思うので、今日はそういうご発言も頂けるのかなと思っていました。

委員 D

下城井小学校に在籍している保護者の方々からは卒業までは同じ学校の友達と、という声があり、下城井小学校も上城井小学校も小人数だからこそのつながりで育っているのも含めて、やっぱり地域としても残してほしいという意見があります。やむを得ないという思いもありますが、子どもたちの意見と気持ちを一番大事にしていけないといけないという意見があります。

委員 F

保護者の方も財政がきついのは分かっているんです。自分たちもそれを分かった上で、まず話を聞いてくださいなんです。自分たち抜きに話がどんどん進んでいるという不安や子どもたちも自分たちはどうなるのかという不安があるんです。関係するお母さんたちや子どもさんたちの話を聞いてほしいんです。聞いた上で、じゃあどうするって言うならいいんですけど、そこが一番置き去りにされている気がして、ちょっとどうなのかなというのがあるんです。椎田中学校区に八津田小学校を残すのであれば、築城中学校区も1つ残してもいいんじゃないかという話も出たんです。だから、もう少し関係する人たちの話し合いの場を作って頂きたいな、というのが本当に切実な思いです。

座長

他にご意見ございませんでしょうか、無ければ、全体のほうに行きたいと思います。

委員 G

町内に中学校が2校ある強みというのは、選べるということでしょうか。

教育長

校区が築城中学校区と椎田中学校区でございます。ですから基本は校区の中学校に行って頂くことになるのですが、途中で通えなくなったりということで、指定学校の変更手続きを行うこともできます。2校あることによって、子どもたちがどちらに行くかを選ぶのではなくて、変えることができます。校区が無くなるいう考え方は、現在のところしておりませんが、令和9年、令和14年に向かって、校区も見直していかなければならないと考えております。

委員 G

ちょっと心配しているのが、この資料を見ると、築城中学の人数が少なくなってきて、できない部活動も出てくると思うんです。そうしたときに、例えばバレーボールをやりたいというところであれば、小学校からもう椎田地区のほうに希望して行くとかですね。何でもというか理由をつければ、希望が通るのかと。今まで希望を出しても行けなかったことってあるんですか。

学校教育課長

指定学校変更については、希望を出せばどんな場合でも許可が出るというわけではなくて、教育委員会で規則を定めておりますので、その規則に照らし合わせて許可が相当ということであれば、許可している状況です。部活動の関係については、現在でも生徒数が減少して、椎田中学校と築城中学校合同で部活動をやっていた時期もありますので、築城中学校だけでは生徒数が少なくて部活動ができないということであれば、椎田中学校との合同部活動というのでも検討していく必要があると思っております。

教育長

部活動の地域移行というのが進められておまして、本町でも来年度から検討委員会を立ち上げて、地域移行についても話し合いをしていくところですので、子どもたちがやりたい部活ができるような方向性で整理をしていきます。地域の方々に指導をお願いするとか、いろんなことを今考えておりますので、またこの検討会議の結果等も含めて、保護者の皆様にお知らせしたいと思っておりますし、学校を通していろんなご意見があれば、聞かせて頂きたいと思っております。

委員 G

大会は合同で出れるということによろしいですか。

学校教育課長

中体連の大会とか合同チームで出場していると思います。

委員 G

築城中学校に小学校が入ることになると、教室が足りるのかとか、今使っている教室を各学年の教室にする必要があると思うんですが、自分が知っている限り使えそうなところは、恐らく間に壁が無かったり、黒板が無かったり、ロッカーが無かったりするんじゃないかなと思うんです。施設自体も中学生が使える施設になっているので、小学校低学年が使えるような施設とかも必要になってくるのではないかなと思うんです。椎田中学校区の学校がどういう造りになっているのか分かりませんが、今ある施設を利用して使うということであれば、その配置とかその辺も案を示してもらいたいんです。本当に校舎が使えるかどうかということを確認して早めに動かないと、工事も必要になるかもしれないので、その辺は早く示して頂きたいなと思っています。

委員 A

築城中学校の教職員は令和14年に小中が一緒になるという計画をどのように受け止めていますか。

委員 H

令和14年に小学生が今の建物の中に入ってくる。今の建物で賄えるのではないかという試算が出ています。ただ、ご指摘のように、小学校低学年の子どもたちが通うようになったときに、今の施設設備のままでよいかと言われたら、やはり改良していかなくてはいけないということです。

今もスクールバスで通っている子どもたちがいますが、中学生であればそういう対応でもいいでしょうけど、小学校低学年の子どもたちが通うようになってきたら、またそこでひと工夫していかなくてはいけない。それについては教育委員会のほうと相談していきながら、対応を考えていかざるを得ないというふうに思っております。

委員 A

使えるような教室が12教室あると説明がありましたが、中学校が3教室、小学校が6教室、特別支援学級が小学校2教室、中学校2教室の13教室。これで足りるのかなと私は思っているんです。どういう並びになるのかなと。中学校の現実、そこにおられる先生方はどう思っているのかなと。私、はたから見て、教室数は確かに十分にあるかもしれないけど、子どもたちがそこで生活すると考えたときに、どんな感じなのかなと、不安はないのかなというようなことを思ったものですから、築城中学校の教職員の方はどういうふうに、受け取めているのかなと思って質問したんです。

学校教育課長

令和14年に築城中学校に築城地区の小中一貫校を形成するという計画になっており

ますが、今の築城中学校は中学校として建てられていますので、小中一貫校の開校にあたっては、当然、施設の改修が必要になってくると思います。それについては、保護者の方や地域の方のお声をしっかり伺って、施設改修はしていかななくてはいけないと思っています。例えば、中学校なので、遊具は全くありませんから遊具を設置したり、あとトイレとかも小学校低学年になると、便器が今の中学校の便器だったら大きいのでトイレの改修とか、施設一体型の小中一貫校開校に当たっては、築城中学校の施設の改修は必要になってくるだろうと思っています。

委員 I

令和9年度に上城井小学校、下城井小学校、築城小学校が編成されるという議論の中、意見交換だと思います。それで、築城小学校も受け入れる立場として、いろんな会合の中で考えたときに、上城井小学校あるいは下城井小学校の立場だったらどうだろうと考えることがあるんです。しかし、令和9年と言いますと、もう4年後で、資料で見ると入学前の子どもさんも9名ですね。目的と目標というものがある程度定まった状態の中での議論だと思うんです。保護者として、子どものためにどうしたらいいかという意見や議論を教育委員会のほうに上げるのが、今、この討論の一番必要なところではないかなと。築城小学校も受け入れる側として、上城井小学校区の皆さん、あるいは下城井小学校区の皆さんが、いろいろ苦慮して、ある程度結論を出せば、それをどうしてもお受けしなければいけない立場ですから、いろんな意見を出して頂いて、議論して、教育委員会のほうに上げるという討論会にしませんか。

委員 A

委員Iさんは受け入れる側と何度も言われました。私は受け入れなくていいですよ、ということ言っているんです。この前、議会を傍聴しましたが、地域または保護者の合意がない限り、この話は進めませんと教育長さんは言われました。これが基本、これが方針で決まっているんじゃないと私は思っている。だからこうやって意見を言っている。私は築城小学校に上城井小学校、下城井小学校を受け入れてもらわなくていいです。下城井小学校、上城井小学校をそのまま存続してもらいたい、そういうふうなことで言っている。

委員 I

この小中一貫校は、議会で決定したものと認識しているんです。その上で、どういう形で具体的に進めるかということではないかなと思うんです。確かに議会では反対がありましたけれども、委員Aさんが言われたことは分からなくてもいいですけども、そういうことなんです。

委員 A

そこからがちょっとずれてると思うんですよ。これは案なんだということを、教育長さんも、課長さんも言われてます。基本計画と言われますがこれは案なんですよ。

学校教育課長

この適正配置基本計画は、教育長が何度も申し上げているとおり、地域の方、それから保護者の合意がなければ進めないということになっております。椎田中学校区に小中一貫校を建設するというについては議会で承認を頂きましたが、この適正配置については議会の承認は頂いてないんです。ですから、決まったことではないということと、議会で教育長が答弁したとおり、この適正配置については、地域の方、それから保護者の方、合意の上で進めていくということについてご理解頂きたいと思います。

委員 I 大変失礼しました。訂正してお詫び申し上げます。

委員 A 先ほども指定学校変更のことが出されてましたが、今現在10人くらいですかね、下城井小学校区から築城小学校とかに行ってます。これは複式学級や人数が少ないからということで、何らかの理由をつけて行っています。

来年2名入学予定とあるんですが、既にこの子たちはもう下城井小学校には来ないだろうということです。そうしたら来年ゼロになります。

この基本計画は決まってるんでしょという地域の方もたくさんおられるし、保護者もそういう受け取り方をしていると思います。そしてたら保護者はどう考えるかといったら、どうせ9年度に一緒になるんだったら、もう最初から築城小学校のほうに行ったほうがいいじゃないかと、誰でもそう思います。そうした場合、今よりもっと下築城小は人数が減っていくと思うんです。他の小学校区から下城井小学校にも来ておられます。課長さんがプラス15、マイナス15でトントンですというようなことを言われましたが、本来、下城井小学校に来る子が築城小学校のほうに行くことがかなり増えるんじゃないかと。これは本当に教育委員会の大きな責任だと思います。その点どういうふうになるのかなということで、ソピアでの説明会で指定学校変更については厳しくすべきじゃないですかというようなことで言ったんですが、厳しくしておりますという回答でした。だけど、今年度も全部通っているじゃないですか。指定学校変更を申請したら、みんな通ってるじゃないですか。この前の下城井小学校の説明会のときに、ある保護者の方が下城井小も上城井小も無くなるんだから一緒に築城小に行かせませんかとの保護者の方に問いかけたというんです。そういう現状なんです。保護者の今の捉え方は。これは大きな教育委員会の責任だと思います。そういう点はどういうふうに捉えていますか。

教育長 私どもも非常に大きな決断をして計画を提案したところですので、責任を感じております。ですから、ここで皆さま方からしっかりと意見を頂きまして、それを基に、教育委員会の中でさらに協議するというふうにしておりますので、私どもはできるだけこの説明をしていく、分かって頂く努力ははずっとしていこうと思っております。

委員 A こういうふうに計画を出しましたが、それは地域及び保護者の合意がない限りは進めませんというのを出して、保護者にもう1回説明をして、またアンケートなどを取るようにして、意見を吸い上げて頂きたい。

教育長 私どもも、説明は十分尽くしてまいりたいと思っております。

委員 A こういうものが一人歩きしないように、誰がそういうものを広めるかってなったら教育委員会しかないと思うんです。先ほども言いましたが、地域の声を聞いたら、あれは決まったことなんだろうという声が多いんです。だからそうじゃないんですよというのを出すとしたら、教育委員会が出すべきじゃないかなと思うんですが。

教育長 この会議で皆さま方の意見、具体的なことを出して頂いて、教育委員会の中で協議し、そして、町長とも意見交換をしながら、しっかりと方向性を出させて頂きます。それは何年も先に出すわけではありません。この会議3回が終わった後に速やかに教育委員会会

議を開催して、協議してまいりたいと思っております。その中で決定しましたことにつきましては、きちんと説明をして、皆さん方の合意が得られるように進めてまいりたいと思っております。

委員 C

まだまだ意見が出ると思うし、教育委員会の意見を聞きたいところもあるんですけど、今、上城井、下城井の委員の方がいろいろ言われているけれども、地域なりの合意がなければしませんという結論でいいんですか。例えば、上城井地区、下城井地区、1人でも反対がいたらしないのか、それとも多数決ですか。ちょっとその辺り聞かないと、どうも意見がかみ合っていないように思うんですけど。

教育長

1人1人の意見を全部聞くとか、1人でも反対がいたら進められないということではできないと思います。ですから、各学校運営協議会で1つの方向性を示して頂いて、それを基に教育委員会で協議をさせて頂こうと思っております。

委員 J

こういう議論が始まると当然、地域の方を含めていろんな意見が出ます。文科省のほうもこの適正配置についてはかなり前から早めに議論を始めてくださいねと言っています。これまで教育委員会のほうから幾度となく説明があったと思います。近隣で言えばみやこ町、豊前市さんも早めに議論を始めました。ただ、ご存じのとおり、頓挫もしました。いろんな紆余曲折を経て、今の段階に来ているというところだと思います。

築上町も、寒田小学校が廃校になったりしてますけど、次のステップに行こうと思っております。当然、こういった話は、ある程度の規模の学校よりも小規模校の保護者や地域の方から、学校が無くなると、地域が活性化しなくなるんじゃないかとか、廃れていかないかとかという意見が出る傾向にあります。なぜ、この議論をするのかというのは、今まで教育委員会の方も散々説明をされていると思うし、その辺は地域の方も十分に分かっていると思います。保護者の方も十分頭では理解していると思います。ただ、人間って変化にすごい抵抗を示すものなので、新しいことをしたり、変化することに対しては非常に不安があるというところだと思います。

小規模校のメリットは当然ありますけれどデメリットもあります。大規模校になることのメリットとデメリットも当然あります。そこを分かった上で、どっちのほうに行くのかという政策的な判断は、トップの判断になってくるんだろうと思います。当然、その地域の方、当事者の声を聞くというのも重要だと思うので、委員の皆さんは、地域の方の声をしっかり聞きなさいと言ってるんだと思います。

椎田地区のほうは、西角田とか小原とか葛城とか小規模な学校は、建物が新しくなるから良かったねって済んでいるのか、そこら辺はどうなんですか。椎田地区のほうは合意が取れているわけではないんですか。

学校教育課長

椎田中学校区は合意が取れているということではないです。12月25日に椎田中学校区部会を開催させて頂く予定になっていきますので、いろんな意見が出ると思われますが、委員 Jさんが言われたように、新しい学校ができるということは、築城中学校区と違った観点になっていると思っています。

委員 J

今、教育も非常に変わってきているのは保護者の皆さんも分かると思うし、地域の方も

分かっていると思うんです。やっぱりICTが進んできて、他者の意見を聞くことの重要性というのは国のほうも非常に重要視しています。小規模だったら、学力の面とかも、少ない数だから先生の目が届いてよかったんですけど、この前の会議で課長さんが言われたように、令和の時代だからこそでできる教育というのが非常に重要視されていて、ある程度の規模の中で他者の意見を取り入れながら協働する作業というのが必ず授業の中に入ってきています。

今後も今の子どもたちが社会に出ていく上で、ある程度の規模の中に入っていくって、そういうものを使いこなしていく教育というのが重要視されてきているというのが現状です。なので、小規模のデメリットをどうするかというのを議論していくというのも重要なのかなと思いますし、当然地域の方たちのご意見をお聞きした上で、みやこ町や豊前市のように、ある程度、これは越えないといけない壁が出てくるとは思いますけれども、それは子どもたちの未来を考えたときに、築上町としてこれが本当にいいのかというところに立ち返ってもらって、今、築上町は、コミュニティ・スクールもどんどんやっていると思います。自分たちの学校が地域の学校としてどうなるべきなのか、単純に廃校になるだけで議論すると、議論が狭まってくると思いますので、防災機能はどうしていくのかとか、そういったところも踏まえて議論をしていくときに、分からないがずっときているのではないかなと思うんです。分からないのではなくて、こうなったときにはこうしていこうねという前向きな議論をしていくと、少し話合いが前に行くのかなと思います。学校を無くす=NOだけだと、多分話しか広がらないと思います。

委員 A

財政的に厳しいということで、こういうことが出ているのではないかなと思うんですが、大学の先生が、学校関係には各市町村、予算はそんなにかかっていないということ言われているのを聞いたこともあります。現在はこのぐらいかかっていて、統廃合したらこのぐらいになるというようなのも出されていないから、お互いがモヤモヤしている。本当に苦しいのかな、厳しいかな、いやそんなわけないなとか。そういうような資料を出してもらいたいと思うのと、ICT教育とかパソコンはいつでも誰とでもつながることができるんだからこれを理由づけにして統廃合を進めるのはおかしいんじゃないかというような意見がありました。

令和3年5月の総合教育会議の中で、指導主事さんが、少人数だけど、そういう中でも交流できるし、カリキュラムを統一すると言われてて、今されていますよね。何校か一緒につながって、同じ授業をすれば、多様な考え方ができる。そういった授業をこれから考えていくし、お願いしているところですよというような発言されています。そういうのをどんどん進めていったら、今、少人数がどうのこうの、多様な意見がどうのこうのとか、そういうのを補っていけるとは思うんです。そんなのをどんどん進めていってもらったら、下城井とか上城井はありがたいと思うし、今、少人数であっても、いろんな意見を交わすことが実際できるんですから、そういうものを進めて、充実して頂けたらなと思います。

委員 E

上城井小学校は、ICT、GIGAスクール構想の推進に関しては、保護者としてもびっくりするほど進んでいると感じています。なので、先ほど委員Aさんもおっしゃったように、ICTは、統廃合の理由にはならないのかなと私も思っています。

委員 A

先ほどの築城中学校の校舎の問題とかは、教職員の代表者が集まって、小学校から質問

を出したり、中学校の現状を言ったりして、本当にこれでやっていけるのか話し合ったり、協議したらいいんじゃないかなと思います。地域の方と話していたときに、城井中学校がなくなったときにさびれてしまったというような意見がありました。

学校をまちづくりと考えたとき、城井谷に小学校が無くなって、築城小しかなくなったら、どうなるのかなと地域の方はやはりいろいろ思われていると思います。

廃校になった小山田の地域の方が困っているというようなこともありますし。まちづくりとして考えたときに、自治会長会の者が、これで本当にいいんだろうかという意見を出し合うべきだろうし、話し合うべきだろうし、そういう部会をもって協議する検討会議にして頂きたいというようなことで、今、要望書も挙げているんですが、ぜひそういう会に変えていってほしいなと、変更していってほしいなと思っています。

委員 F 教育委員会に質問というかお尋ねなんですけど、さっき教育長さんが、合意がなければ進めないと言われてましたよね。それすごく嬉しかったんです。

教育委員会として、合意がなければと進めることはできないということ、保護者の方や子どもさんに伝える場を設けてもらうことはできるのでしょうか。

教育長 皆さん方の合意を得て進めていきますということは、この頃、言い始めたことではなくて、最初から説明をしております。

委員 F 先ほど言ったみたいに、もう決まったことだろうという保護者の方が多いんです。新たに説明して頂く会を設けることはできないんですか。

教育長 私たちはずっと説明をしておりますので、それではだめでしょうか。

委員 F あまりにも、もう決まったことだろうと言われるんですよ。いやいや決まってないよって言うんだけど、そういう方があまりにも多すぎる。だから、改めて、いや違うんですよ、話していきましょうと言ってもらうとありがたいなと思うんですけどいかがですか。

教育長 違うのではなくて、最初からそのように言うておりますので、それを言い続けたいと思っています。

委員 I 築城小学校学校運営協議会は会議が年4回あるんです。その会議で、この計画をお示し頂いて議論しているんですが、(上城井小学校や下城井小学校では)そういう議論の場ってなかったんでしょうか。どうも説明がなかったとかそういうことで、私は統廃合反対だということにお聞きできるんですけども、賛成の方っていないんですか。特に低学年の子ども達の保護者の皆さんから意見がなかったんでしょうか。そういった議論ってなかったんでしょうか。それちょっとお聞きしたいんですけど。

委員 A アンケートの中ではもちろん賛成の意見もあります。この基本計画は昨年10月に出来ました。学校から少子化で児童数が減るという説明はありましたが、この基本計画について学校運営協議会で検討してくださいというのは、今年度からです。アンケートを取った中に賛成の方も何名かおられますけど、圧倒的に反対とか、今は不安な気持ちとか、

そういう回答のほうがはるかに多い。そういうような現状です。

委員 D

今年2年目なんですけど、去年、教育委員会から学校運営協議会で意見を求めてください、話し合ってくださいという依頼があったという記憶はございません。

学校教育課長

各学校運営協議会の会長さんや学校長に出席頂いて、いろんな話合いをする、コミュニティ・スクール連絡会の中で、ずっと築上町の少子化、児童生徒数の減少ということについてはご説明申し上げて、各学校運営協議会のほうで今後の学校の在り方等について議論頂きたいとお願いはしてきたと聞いております。

ただ、子どもたちが減っているんだなという認識はお持ち頂いたというふうに思っておりますけど、もう一步踏み込んで、じゃあ今後の学校の在り方をどうしようとかいう、議論まではできていなかったのではないかなというふうに思っております。これは教育委員会としてもっと説明していかなければいけなかったと反省をしているところでございます。

先般、コミュニティ・スクール連絡会の中で、教育長名で各学校運営協議会の会長さんに、この件について各学校の運営協議会でお話合いをしてくださいという文章を出してほしいということでございましたので、先般、文書を出させて頂いたというところでございます。築城小学校については、その前段の少子化というところで、いろんな議論を頂いたのかなというふうに思っております。本当にありがとうございます。

座長

どうも議論がかみ合わないというか、そこのところを埋めてもらわないと議論の対象にならないと思うんですけど、教育委員会のほうでもうちょっとレベルを合わせるようにお願いしたいと思います。

委員 A

今年度の学校運営協議会の会長に対しては、この基本計画について協議してくださいという案内だけなんです。この点について話し合ってくださいといくつか挙げてもらっていたら、それについて話し合うんでしょうけど、そういうのが一切ない。今回の検討会議もこういう点について話し合いますとかいうようなものではないから、今日は何のことについて話し合おうかなというように集まってきたんです。そういうようなところをもう少し丁寧にしてもらったら、もう少しお互いに意見交換ができるんじゃないかなと思います。

委員 I

上城井小学校区、下城井小学校区、築城小学校区が何をどのような形にしてほしいのか、進めてほしいのかという議論になっていないんです。ですから上城井小学校あるいは下城井小学校はこうしてほしいという内容を議論して、それを教育委員会にあげるというのが検討会議なんです。

委員 E

令和5年4月からこども基本法が始まりました。子どもの意見表明権というものを保障しなきゃいけない。そういう点があると思いますけれど、12月10日の下城井小学校の説明会で、教育長はどのように学校統廃合を進めていくかということについて、子どもたちの意見は、話を聞くということはおっしゃっていたんですけど、この基本計画をやるかどうかというところの子どもたちの意見表明というのは、どのような形ですか

など思っていて、やっぱり子どもに関わることでですから、子どもたちに聞かなきゃいけないことだと思っています。保護者の方、子どもたちの意見があって決まっていくことという前提で、話しをする機会というか、説明する機会はあるんじゃないかなと思っています。

教育長

12月10日にも申し上げたと思いますが、校長会で十分話し合いながらそれぞれの学校の実態に応じてしっかり下ろしていかなければならないと思っておりますので、私がここで子どもにこうやって聞きますと言うのは差し控えさせて頂きたいと思っております。

委員 E

それは各学校の意見集約の仕方では構わないということでしょうか。

教育長

校長会が明後日あるので、その中で話をします。

委員 E

私が説明会で聞いたのは、どう進めていくかを聞くというふうに言っていたので、この計画を行うか行わないかというところに関してのお答えではなかったんです。だから子どもたちの意見を集約するときに、保護者の方にもそういう説明があると思いますから、そのときにまだこれは決まったことではないという説明ができるんじゃないか、そういう機会になるのではないかと思います。

委員 A

今後のために築城中学校の施設がどんなものか見たいなと思っております。造りも分からないし、どんなふうになっているのか見たいなと思って。

学校教育課長

年明けになると思いますが、調整をさせて頂きたいと思っております。

委員 D

皆さんお忙しい中、時間を割いて参加して頂いていると思っておりますので議題をもう少し詳細に分けて頂きたい。例えば今回意見が出たこの部分を検討していきましょうと事前に案内してもらえると、もっと建設的な場になるのかなど。意見を出し合う場としてはそれなりに良かったのかなとは思いますが、これでは本当に時間の無駄になります。最終的にどういう形になるのかというのは、今後決まっていくんだと思うんですけど、1つずつ不安を解消していく場であってほしいので、ここでお互いの意見を出し合いながらいがみ合うのではなくて、前に進んでいく場にするためにはざっくりとした議題とか議案ではなくて、もう少し踏み込んだ議案を提示して頂いて、今日はこの部分をお話していきましょうというふうな形で頂く、座長の方も進めやすいと思っておりますし、我々委員も話を出しやすいのかなと思っておりますので、次回以降、その辺検討して頂けたら助かります。

7. その他

8. 閉会

午後8時10分閉会